

【動機づけ面接】講演会

● 動機づけ面接法(以下MI)とは？

問題飲酒や薬物などの依存症治療から実証研究を経て開発された面談スタイルです。

MIにおける「動機づけ」は動機“漬け”ではなく、変化のための動機づけはクライアント自身から引き出します。MIの特徴は、人の行動が変わる背景にある両価性(変わりたいけど変わりにくい)を丁寧に扱い、個々人の内的動機や価値観を引き出し、行動変容の準備段階に合わせ、変化の方向へ導く「協働型」のスタイルであり、援助者側からの情報提供を主体とした指導、強制や説得という「指導型」とは異なります。来談者中心療法と目的志向性を併せ持ち、なおかつクライアントとの協働的なスタイルであるMIは、これまでの実証的なエビデンスの集積結果から、指導型よりも介入効果が高いことが示されています。

〔司会〕 伊達 久 先生（仙台ペインクリニック 院長）

講演1 -

『慢性疼痛に対する動機づけ面接-理論と実践-』

〔講師〕 笠原 諭 先生

- 福島県立医科大学疼痛医学講座 / 東京大学附属病院麻酔科痛みセンター
- 動機づけ面接調査研究所 理事
- 麻酔科標榜医 精神保健指定医 日本精神神経学会 精神科専門医
- 臨床心理士 / 公認心理士

著書

「しつこい痛みは「日記」である」「腰痛は脳で治す！」
「長引く腰痛は“脳の錯覚”だった 名医が教える最新の腰痛改善・克服法」

講演2 -

『医療コミュニケーションの向上と動機づけ面接』

〔講師〕 北田 雅子 先生

- 札幌学院大学 人文学部 Prof. PhD
- 動機づけ面接調査研究所 代表 ● 日本臨床コーチング 幹事
- MINTトレーナー Member of Motivational Interviewing Network of Trainers

著書

「医療スタッフのための動機づけ面接法 逆引き学習帳」
「医療スタッフのための動機づけ面接 糖尿病などの生活習慣病におけるMI実践」

2022年
1月23日(日)
9:30~13:00 ※9:00開場

Zoomウェビナー
によるWEBライブ配信

参加申込方法

以下のフォームより
事前参加申込みを
お願い致します。

<https://forms.gle/J6g7rBWdw1SVhaZJ9>

参加申込期間

先着300名 *定員あり次第〆切

2022年1月19日(水)まで

アクセス方法につきましては、参加申込後、
別途メールにてご案内させていただきます。



お問い合わせ先

福島県立医科大学 医学部 疼痛医学講座(担当 高槻)
TEL/FAX 024-547-1987 E-Mail kozumage@fmu.ac.jp

主催

福島県立医科大学 医学部 疼痛医学講座
厚生労働省 令和3年度慢性疼痛診療
システム普及・人材養成モデル事業（東北ブロック）